

もりぐちニュースポーツ大会

平成13年3月10日(土)・11日(日)

守口市民体育館において、もりぐちニュースポーツ大会が2日間にわたり開催されました。ソフトバレーボールには921人、139チーム、ラ・ジボール卓球には58人と、計979人もの参加がありました。2日とも早朝から受付に参加者の列ができ、まるで嵐が来たような混雑の中で主催者一同生涯スポーツの裾野の広さに驚きながらも、「大会を成功させよう」という思いがふつふつと湧いてきました。



大会中は、老若男女を問わず熱戦が繰り広げられ、緊張したゲームの中にも和気あいあいとした雰囲気があり、一人の怪我人も出すことなく、盛会のうちに大会を終了しました。参加者からも「よかった」「楽しかった」「また来年も」というお褒めの言葉を数多くいただき、改めて今後の事業の展開に意欲をかき立てられました。



親睦がメインの大会ですが、試合が始まると、それまでの和気あいあいのムードはどこへやら…選手の皆さんの表情が一変して厳しくなりました。



地域交流軟式野球(幼年)大会

平成13年4月8日(日)

青空の下、青谷青少年運動広場において、中河内(東大阪・八尾・柏原)地区軟式野球(幼年)大会が、4チーム(72人)の参加を得て開催されました。

スポーツを通して交流の輪を広げ、親睦を深めることを趣旨とするこの大会は、日程調整上4月初旬の実施となり、編成間もないチームのため珍プレーや連携ミスも見られましたが、白熱した好ゲームが展開されました。

また、グラウンドを駆け回るちびっ子選手の真剣な眼差しとともに、指導者の先生や相互のチームに大きな声で挨拶するなど、マナーの面においてもさすがさを感じました。

応援に駆けつけた保護者の方々も、どのチームに対しても惜しめない拍手と子どもの成長ぶりに感激していました。

